

## 集団の正義を守っていくために一命の週間を迎えて

今日より 2 学期が始まります。40 日以上長い休みは、どうでしたか。ここから見る皆さんの表情は、たくましく明るく輝いていますので、きっと、さまざまな体験をして、充実した時間を過ごした人が多いのだと思います。学校生活が始まると、忙しくなりますが、まずは規則正しい生活リズムに戻して、心身ともに調子を崩さないように努めてください。一方で、困ったことや悩んでいることは、抱えまらずに周囲の大人に遠慮なく相談しましょう。皆さんがよい 2 学期のスタートができるよう、先生がたは応援します。

さて、2 学期開始の 1 週間は、清瀬市立学校は命の週間としています。本校は今年度も「いじめ」をテーマに道徳の授業をはじめとして様々な取組を進めていきます。そこで今日は、「いじめ」に関する話をします。

皆さんは「正義」ということばについて、どのように感じていますか。どのようなときに「正義」ということばを思い浮かべ、使いますか。私は、「正義」を大切にするとするのは、正しいと信じることを積極的に実行することだと思っています。人は、自分以外の他人を差別や偏見の目で見たり、自分の利益だけを考えて事実とは違うことを言ったりすることがあります。それを否定し、誰に対しても分け隔てなく接し、正しくない行動や不公平なことを許さない心を、「正義」といいます。

いじめられたら、いつでも先生、家の人、信じられる大人に話をしてください。

いじめを見たら、いつでも周囲の大人に伝えてください。

いじめをなくすには、皆さんの「いじめをしない、させない、見逃さない」という心の力が必要です。集団の心の力が必要です。これを「集団の正義」といいます。

学校には、いつでも「いじめ」が存在するという認識で、私は対応しています。

人には誰もが意地悪やいたずらの心があります。

他人をからかったり、嫌がらせをしたり、陰で悪口をいったりと、いじめをしてしまう人、いじめに付き合ってしまう人、そのように自分をコントロールできない人は、先生に相談をしてください。本校のどの先生も、皆さんが正しい心の力を身に付けられるように、アドバイスすることができます。

自分の心の中に「学校や社会をよりよくしていこう」「どのような理由があろうといじめは絶対にいけないんだ」という「望ましい心の力」を持ってほしいと願っています。見て見ぬふりをする・避けて通る行動では、集団の正義は守れません。

いじめられたら、我慢をする必要はありません、我慢をしないでください。また、いじめをみたら我慢しないでください。先生方は、全員で皆さんを守ります。皆さんと一緒に「正義」の実現のために頑張りましょう。「正義」がとおる、公平で公正な社会の実現のためにともに考え、行動しましょう。

本校の生徒全員が、毎日、「今日も学校にきてよかった」と思える、そんな学校をみんなで作っていくことに期待しています。

今日から最も長い 2 学期ですが、互いに認め合い、仲間と協力して成長したと思える時間にしていきましょう。以上で、2 学期の始業式にあたっての話を終わります。